

平和行進の歴史 ダイジェスト

- 1945 8 米、広島、長崎に原爆投下
- 1946 1·24 国連第1回総会、第1号決議で「原子 兵器の廃棄」求める
- 1950 3 原子兵器完全禁止ストックホルム・ア ピール署名よびかけ
- 1954 3・1 米、ビキニ環礁で水爆実験、第五福 竜丸事件 原水爆禁止署名、全国に 広がる
- 1955 8 広島で第1回原水爆禁止世界大会
- 1958 4·20 ロンドンから核兵器工場のあるオル ダーマストンへ1万人平和行進(イギ リス)
 - 6-20 広島一東京1000km平和行進(第1 回国民平和大行進)
- 1970 3 核不拡散条約(NPT)発効
- 1985 2·9 核兵器廃絶を求める「ヒロシマ・ナガ サキからのアピール」国際署名開始 (2000年に日本で6000万こえる)
- 1986 3 アメリカ大陸横断核廃絶大行進
- 1987 5・6 平和行進30周年国民平和大行進— 東京・夢の島を出発
 - 8-3 原水爆禁止世界大会が「平和の波」 国際共同行動提唱、世界51カ国で 実施
- 1995 5 NPT再検討会議、条約の無期限延長を決める
- 1998 5 インドとパキスタンが核実験
- 2000 5 NPT再検討会議
- 2005 5 NPT再検討会議
- 2008 3·23 50周年オルダーマストン平和行進 (イギリス)
- 2008
 5・6
 50周年国民平和大行進(8割をこえる自治体を通過)
- 2010 5 NPT再検討会議で「核兵器のない世界と安全を達成する」ことを合意・ニューヨーク行動
- 2011 東日本被災地行進
- 2012 4 NPT再検討会議第1回準備委員会
- 2013 2 北朝鮮核実験(06年、09年に続き3 回日)
 - 4 NPT再検討会議第2回準備委員会
 - 5.6 55周年国民平和大行進

なくそう核兵器!あなたの一歩が世界を変える

平和行進とは

1958年6月、原水爆禁止を訴えながら被爆地広島から東京に向けて歩き始めた行進は、「歩く」という素朴な行動が市民の共感をひろげ、数万人が行進に加わりました。それ以来55年、雨の日も風の日も夏の暑さの中も休むことなく全国で毎年続けられるこの行動は、世界にも類をみません。

今日では全都道府県の8割を越える自治体を通り、毎年約10万人が参加しています。「核兵器のない平和で公正な世界」を願う人なら、誰もが参加できます。

私たちの未来のために、 核兵器全面禁止の声を国連へ!

広島・長崎の被爆から68年目の夏を迎えようとしています。

核兵器のない世界の実現をめざして、いま、人びとが声をあげ行動しています。昨年の国連総会では核兵器禁止条約の交渉開始を求める決議が最多の支持を集めました。

しかし、今もなお世界には核兵器は約2万発あり、核開発をめぐる動きが続き、核兵器が現実に使われる危険は回避されていません。

核兵器をなくす鍵は、世界の草の根の声、とりわけ唯一の被爆国 である私たちの声と行動です。

平和行進の中で「核兵器全面禁止のアピール」署名をひろげ、秋 の国連総会に届けましょう!





東京電力福島第一原発事故の被災者支援、脱原発と再生可能エネルギーへのエネルギー政策の転換、

憲法9条輝く非核の日本で、平和と命とくらしを守ろう!

平和行進から原水爆禁止2013年世界大会へ! 全国から広島・長崎へ!